

波郷 記念館 だより

石田波郷はまきょうと江東区こうとう

石田波郷は、大正二年、現在の愛媛県松山市に生まれました。俳句の道をこころざして、東京に上京。昭和二十一年から戦後の十二年間を現在の江東区北砂の地に住みました。

その十二年間に、波郷が実際に足を運び丹念に調べ、句とともにつづったのが、『江東歳時記』です。

砂町文化センターでは、毎年十一月、石田波郷記念館企画展を開催しています。今年は、『江東歳時記』をテーマに取り上げます。そこで「波郷記念館だより」では、『江東歳時記』のなかから、江東区を取材した記事と俳句を紹介していきます。今回は夏の句です。

第48号



発行日 令和2年6月25日

江東区砂町文化センター
〒136-0073
東京都江東区北砂
5-1-7
電話 03(3640)1751

石田波郷『江東歳時記』と江東の風景

亀戸温泉で

「ひしめきてほしいまゝなる団扇かな」

『江東歳時記』には右の句とともに、温泉客がとろせましと集まり、思い思いに団扇で仰ぐ光景の写真が収められています。

亀戸温泉は、昭和二十八年、亀戸天神社の裏にオープンし、東京に湧いた唯一の天然温泉として評判になりました。亀戸を中心とする城東地区は、地下七、八〇メートルのところから天然ガスが出ていました。南砂二丁目には江東天然瓦斯工業株式会社がありました。

亀戸温泉は、海水の約六〇%の濃度の塩分を含み、慢性関節リウマチ、神経炎、痛風、婦人科疾患に効能があるとされました。大演芸場を設けたため、都内はもとより近県から訪れる客で賑わいました。亀戸は東京温泉発祥の地ともいわれるようになりました。

〔『江東区史下巻』一九九七年参考〕

季節の行事「たなばた」

「たなばた」は、ひな祭りや端午の節句と同じ五節句の一つとして親しまれている季節の行事です。古くはお盆につながる行事でもありました。現在では、短冊に願いごとを書いて笹竹に飾ったりします。ひこ星とおひ姫の伝説が有名です。

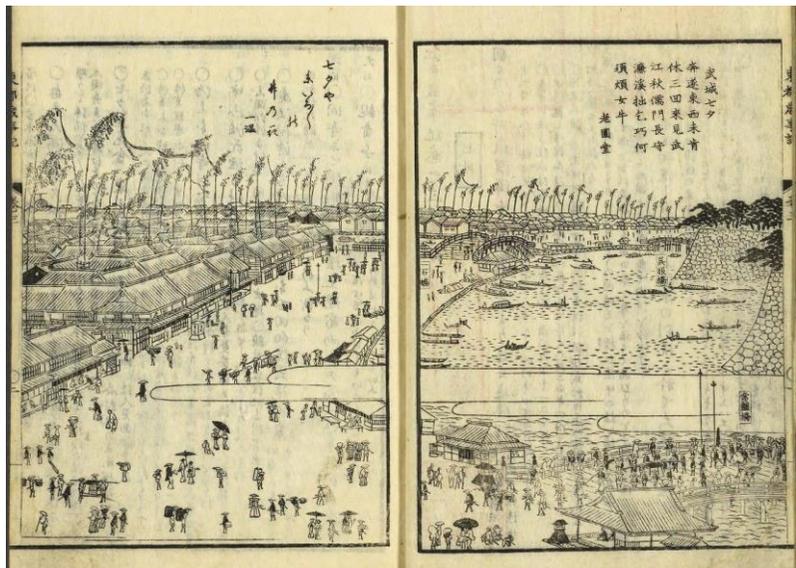
砂町銀座商店街でも毎年、盛大に七夕まつりが行われ、多くの人々で賑わいます。今年はコロナウイルス感染予防のため、残念ながらお休みです。

「たなばた」をよんだ句

七夕は、秋の季語になります。

俳句にもたくさん詠まれてきました。

荒海や佐渡によこたふ天河 芭蕉
七夕竹惜命の文字隠れなし 石田波郷



『東都歳事記』

江戸の町の七夕風景が描かれ、「七夕や糸いろいろの竹の花 一温」の句がそえられています。

砂町文化センターニュース VOL.48

俳句を詠んで七夕飾り

～季節の五・七・五～

短冊に、季節を感じる俳句を詠んで飾りましょう。俳句の作り方についても、ミニ展示で説明しています。

★6/16（火）～7/19（日）

★1階ロビー

★どなたでも ★無料



2019年度七夕飾り

7月10日（金）から 受付開始

いよいよ 俳句関係のイベントがスタートします。

写真×俳句のコラボレーション

「こども江東歳時記」 作品募集

こころに残った風景、その時感じたキモチを写真と俳句で伝えてみよう！

- 対象：小学生～高校生
- 要項・投句用紙：
区内各文化センター、
総合区民センター、
芭蕉記念館で配布。
またはホームページ
をご覧ください。
- 締切：9/20（日）必着
- 無料



二〇一九年度
第五回こども江東歳時記
「江東歳時記」賞受賞作品
「まっけてねきゅうりのうまがいま行くよ」

「こども江東歳時記」関連イベント 7/10から受付 俳句ワークショップ ～俳句発見！砂町探検！～

砂町文化センターの周辺を講師と歩いて俳句作りに挑戦します。
感じたこと・頭に浮かんだことを俳句に詠んでみよう！

■日時：8月23日（日）9時30分～12時30分

■場所：砂町文化センターとその周辺

■対象・定員：

小学生以上の児童と保護者10組

■料金：50円（保険料）

■講師：大谷弘至（俳句結社「古志」主宰）

■お申込み：電話・窓口で（先着順）



2019年度ワークショップ

JAZZ with HAIKU～小島のり子トリオ～

【7/10からチケット販売開始】

■日時：9月13日（日）14時開演 砂町文化センター研修室

■入場料：全席自由1,200円（当日200円増）

- ・第一部は、応募された俳句にあわせて曲を披露。
- ・第二部はスタンダードナンバーからオリジナルまでを演奏。

【7/10から投句も受付開始】

9/13（日）開催「俳句ジャズライブ」の投句を募集します。
兼題は「秋」「夜」「音（音に関することなら、すべて可）」です。
応募された句のなかから句を選び、イメージにあう曲を演奏します。
選ばれた句は当日発表します。

■投句料：無料（投句だけの募集はおこなっておりません）

■窓口、FAX、メール（jazzhaiku2020@kcf.or.jp）まで。

メールには ①句（2句まで）②句のよみがな③氏名④ふりがな
⑤俳号（お持ちの方）を記載しお申込みください。

■8/9（日）必着